



平成 23 年 3 月 14 日

各 位

会 社 名 日本紙パルプ商事株式会社
代表者名 代表取締役社長 野口 憲三
(コード番号：8032 東証1部)
問合せ先 執行役員経営企画本部本部長 勝田 千尋
電 話 03-3270-1311

「東北地方太平洋沖地震」の影響に関するお知らせ

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震によってお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い皆様の安全の確保と被災地の復興をお祈りいたしております。

当社は、グループ従業員の安否および各施設の被害状況、お取引先の状況に関する情報の把握に努めるとともに、今後の対応策の検討を速やかに行える体制を整えるため、社長をトップとするJP災害対策本部を当社本社に設置いたしました。

現時点の状況につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 被害状況

当社東北支社（仙台市）では、事業所内什器の倒壊等の被害がありましたが、従業員につきましては全員の安全確認がとれており、人的被害はありません。

一方、物流倉庫等に関しましては、関東圏を含め荷崩れ等相当な被害が出ている状況であり、現在、正確な被害状況の確認に努めております。また、トラックの燃料確保が困難になる等、配送機能にも相当な混乱が生じています。

2. 今後の対応

頻発する余震の中での荷作業は二次災害の恐れがあるため禁止せざるを得ず、また、トラック燃料確保が困難であるという状況にも早期改善の兆しはなく、従来のような物流対応はお断りせざるを得ない状況です。当社といたしましては、現在、製紙メーカー各社および代理店各社と混乱收拾のための検討を開始しておりますが、当面の間、人命優先、生活優先を判断基準として対応させていただく所存ですので、多々ご不便をお掛け致しますが、ご理解賜りたくお願い申し上げます。

当社といたしましては、紙・板紙流通業は社会生活を担う重要なインフラであると認識しており、機能回復に向けての努力を鋭意継続していく所存ですので、何卒ご理解・ご支援賜りますようお願い申し上げます。

3. 業績への影響について

このたびの地震による当社グループの損害および業績への影響は現在調査中です。業績への重大な影響が見込まれる場合には、速やかに開示いたします。

以 上